

精道



NO.10

(<http://ashiya-municipal-seido-elementary-school.edumap.jp>)

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果(概況)について

本年4月18日(火)、6年生を対象に実施した文部科学省による標記の調査に関し、本校の結果の概況と今後の取組についてお知らせします。

1 本調査について

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査内容

- ① 教科に関する調査(国語,算数)
- ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査(学習意欲や学習方法,学習環境,生活面等に関する調査)

2 本調査の結果及び対応について

この調査で測定できるのは、あくまで学力の特定の一部であることや学校における教育活動の側面に過ぎないこと、結果については本年度の6年生の傾向であり、学校全体のものではありません。よって、以下に記す調査結果についての記述内容等は市の基準に基づき全国の状況と比較してのものです。

3 各教科の調査結果について

※全国の平均正答率を100とした場合

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ・ かわめて良好・・・115 以上 | ・ 良 好・・・105 以上 115 未満 |
| ・ おおむね良好・・・95 以上 105 未満 | ・ 課題あり・・・95 未満 |

(1) 全体的な概要

国 語	おおむね良 好
算 数	良 好

(2) 国語科

国 語 科 学習指導要領の 内 容	話すこと・聞くこと	おおむね良 好
	書くこと	かわめて良 好
	読むこと	良 好
	言葉の特徴や使い方に関する事項	おおむね良 好
	情報の扱い方に関する事項	おおむね良 好

○国語の状況

今回の調査において、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題では、全国平均を大きく上回っています。また、文章を読み、適切な答えを選び解答する問題などにおいても正答率が全国平均を上回っています。文章や資料の中から、目的に応じ必要な情報を読み取る力が一定ついています。日頃の読書習慣の積み重ねが効果を表してきていると考えます。日常生活においても、図鑑や事典、インターネットなどから自分の知りたい情報を見つける機会が多くあります。情報化社会において、必要な情報を読み取る力は、益々大切になっていくであろうことから、今回の結果は好ましいものであったと考えます。

四 川村さんは学習をふり返り、「川村さんの文章」の特徴をまとめています。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 野菜作りなどくらべた米作りのよさをすいせんしている。
- 2 調査方法についてよりよい手順を提案している。
- 3 調査で明らかになったことを整理して説明している。
- 4 予想される反論に対する自分の考えを主張している。

川村さんの文章

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしょうかくすることができました。しょうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、アいがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとくらべてみました。うきかんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

グラフから分かるように、学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしょうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。

農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量

10センチの雑草を測って同じ大きさのグラフに入れ、その数値を雑草の量とする。

このようなことに取り組む。9月の下旬にお米をしょうかくすることができました。

国語科では、上記の出題において誤答が多くみられました。出題の趣旨は、「文章の種類とその特徴について理解しているかどうかをみる」というものです。川村さんは、学習を振り返り、自分が書いた文章の特徴をまとめています。ここでは、【川村さんの文章】が、調査などを通して明らかになったことを整理して説明している文章であることを捉えることが求められます。「2」と解答した割合が多く、【川村さんの文章】が、調査方法を提案している文章であると捉えてしまい、調査で明らかになったことを整理して説明している文章であることを捉えることができておらず、提案する文章や説明する文章などの種類とその特徴について理解していないと考えられます。日常生活で児童が触れることの多い文章の種類とその特徴について理解できるように、日々の学習において、文章を丁寧に読み解き、その種類と特徴についての理解を深めていきます。(正解は「3」)